

平成26年度 対策箇所一覧表（太字は各学校への対策効果アンケート結果）

平成27年3月末時点  
（アンケートは平成28年1月に実施）

番号	学校	路線名	危険箇所	対策内容	事業主体	対策年度	
1	安中小学校	市道 安202号線	高別当国道18号線北平行に走る道路	交通量が多い。歩道がない。路側帯が狭い。車道が狭い。車両速度が高い。	1 消えかけている外側線（白線）を80m分引き直す。 2 設置されている赤いポールコーンを、ドライバーから見えやすい高さの場所に移動して設置する。 3 「交差点注意」の路面標示を2箇所にする。 4 道路南側にあるカーブミラーの支柱に貼られたシールの文字が読めなくなっているため、新しいものに貼り替える。	安中市建設部土木課 安中市市民部安全安心課	26年度
	対策効果	交差点のポールコーンの設置や「交差点注意」の道路標示により、ドライバーへの注意喚起を促すことができ、歩行者や左右から来る車を意識させる効果が出ている。今のところ、この交差点での事故は起きていない。					
2	安中小学校	市道 幹112号線	安中市役所南交差点から国道18号線へ北西へ向かう道路	交通量が多い。歩道がない。路側帯が狭い。車道が狭い。見通しが悪い。	1 消えかけている外側線（白線）を750m分引き直す。	安中市建設部土木課	26年度
	対策効果	外側線（白線）の引き直しにより、車道と歩道の区別がはっきりした。「学童注意」の道路標示により、ドライバーに子どもたちの存在を意識させることができている。しかし、この道路は道幅が狭く、登下校で歩く子どもの数が多いため、常に危険な状態でもある。					
3	安中小学校	市道 幹112号線	安中市役所南交差点から労働金庫までの道路	交通量が多い。歩道がない。路側帯が狭い。	1 消えかけている外側線（道路北側の白線）を10m分引き直す。 2 労働金庫駐車場脇の壁は、労働金庫本部と安中支店の相談の結果、撤去可となれば撤去をする。	安中市建設部土木課	26年度
	対策効果	「ろうきん」に協力をいただき、歩行の障害となっていた壁を下げてもらうことで、子どもたちは車道へ飛び出さずに歩くことができるようになった。みさわ交差点から「ろうきん」前までの約100mにグリーンベルトを施すことで、ドライバーへの注意喚起を促すことができている。					
4	安中小学校	県道 132号線（一）下里見安中線	安津間橋から北へ下秋間へ抜ける道路	交通量が多い。歩道がない。路側帯が狭い。車道が狭い。	1 「学童注意」の路面標示を2箇所にする。	群馬県県土整備部安中土木事務所	26年度
	対策効果	道幅が狭く、カーブしているためドライバーから見通しが悪い道路であったが、「学童注意」の路面標示により、ドライバーに子どもたちを意識させることができている。					
5	安中小学校	国道 18号	文化センター前から城下の信号までの歩道	交通量が多い。歩道で、自転車と児童が衝突する事故が多発している。雑草で見通しが悪い。坂道で転倒する児童がいる。	1 歩道部分の設置・拡幅（水路蓋掛け含む）を検討する。 2 歩道部分と法面部分の除草をする。今後も、こまめに対応する。	国土交通省高崎河川国道事務所	27年度～
	対策効果	冬は草が枯れていて歩行者の障害となっていることはないが、夏には、歩道をふさぐことがある。引き続き除草をお願いしたい。この歩道は中学生や高校生が自転車でも通行するので、歩行者にとって危険もある。除草以外の対策等についても、対応していただけるとありがたい。					
6	碓東小学校	県道 10号線（主）前橋・安中・富岡線 県道 137号線（一）箕郷・板鼻線 市道 幹144号線	板鼻宿交差点から板鼻踏切の東側まで	交通量が多い。歩道が設置されていない。路側帯が狭い場所がある。	1 古久家北・上杉医院（板鼻1丁目42）付近から梅の木橋（板鼻2丁目33）付近までの、県道（主要地方道前橋安中富岡線・県道箕郷板鼻線）の北側の外側線（白線）について、消えているところは書き直し、グリーンベルトも可能な範囲で新たに引く。→その後、古久家北・上杉医院付近から板鼻宿交差点までが、県道から市道に変わっていたことが判明。 2 「板鼻宿交差点」から東に梅の木橋（板鼻2丁目33）付近までの県道北側の外側線（白線）を引き直し。グリーンベルトも可能な範囲で、新たに引く。約500m分。 3 上記の県道及び、板鼻二の交差点から北へ向かう県道について、道路面に「学童注意」の白い文字を4箇所程度かく。 4 板鼻二の交差点に、歩行者用の信号を新たに設置する。 5 板鼻二の交差点の白線内に、大型車の内輪差による巻き込み事故を防ぐため、赤いポールコーンを設置する。 6 同じく板鼻陸橋下の信号機交差点の白線内に、大型車の内輪差による巻き込み事故を防ぐため、赤いポールコーンを設置する。 7 板鼻陸橋下の信号機交差点南西から西に向かう市道に、グリーンベルトがあるが、消えかかっているため、塗り直す。	安中警察署交通課 群馬県県土整備部安中土木事務所 安中市建設部土木課	26年度
	対策効果	グリーンベルトの設置により、ドライバーに対して児童生徒の通学路であることを意識してもらえるようになった。登下校時には、塗り直してもらったグリーンベルトにより、児童の安全を確保することができる。「板鼻二の交差点」、「板鼻陸橋下の信号機交差点」、「その南西の市道入口部分」に赤いポールコーンを立てることで、大型車の内輪差による巻き込み防止の効果もあり、保護者から安心できるという声も多くある。「板鼻二の交差点」の歩行者用信号の設置は、子どもたちの目線から考えて有効であり、「学童注意」の路面標示は児童の安全確保に有効で、ありがたい対策であった。					

番号	学校	路線名	危険箇所		対策内容	事業主体	対策年度
7	秋間小学校	県道 215号線 (一) 恵宝沢・原貝戸線	マリス自動車工業付近から蔵人橋付近までの歩道	交通量が多い。車両速度が高い。歩道が狭い。歩道に細かい段差があり、自転車の転倒がある。	1 歩道・縁石の細かい段差を修繕する。距離にして200m分。 2 「学童注意」の路面標示を2箇所にする。 3 縁石上にデリネーターを設置する。距離にして800m分。	群馬県県土整備部安中土木事務所	26年度
	対策効果	歩道・縁石の細かい段差をフラットにすることで、つまずくことがなくなり、児童が歩きやすくなった。自転車で遊ぶ時も、衝撃が無くなりありがたい。路面標示やデリネーターにより、運転者への注意喚起も図られ、児童の通学及び遊びにおける安全が高まった。					
8	後閑小学校	市道 幹138号線	後閑城址公園東入口付近～山王バス停付近	歩道が無い。路側帯がない。車両速度が高く、危険である。	1 消えている外側線(白線1200m分)の引き直し。 2 「学童に注意」の路面標示を1箇所する。 3 歩道が狭かったり、無い箇所については、砂や砂利をどけて歩道の舗装をする。	安中市建設部土木課	26年度
	対策効果	1と2の対策により、車両が注意して通行するようになり、児童の登下校の安全が図られるようになった。3の対策により、児童が歩道を歩きやすくなり、登下校の安全が図られるようになった。					
9	後閑小学校	市道 幹137号線	山寺バス停付近	歩道は設置されているが、凹凸があり、歩みにくい。車両速度が高く、危険。	1 消えている外側線(白線200m分)の引き直しをする。 2 「学童に注意」の路面標示を1箇所入れる。	安中市建設部土木課	26年度
	対策効果	1と2の対策により、車両が注意して通行するようになり、児童の登下校の安全が図られるようになった。3の対策により、児童が歩道を歩きやすくなり、登下校の安全が図られるようになった。					
10	松井田小学校	市道 95056号線 95437号線	古泉堂～西毛清掃	歩道がない。路側帯が狭い。車道が狭い。見通しが悪い。	1 消えている外側線(白線200m分)の引き直し。 (27年度に対策予定) 2 「速度落せ」の路面標示を2箇所にする。	安中市松井田支所耕地建設課	26年度
	対策効果	外側線や路面標示の引き直しにより、児童の登下校の安全が図られるようになった。					
11	松井田小学校	市道 95066号線	新堀780番地付近	歩道がない。見通しが悪い。車両速度が高い。	1 消えている外側線(白線100m分)の引き直し。 2 「速度落せ」の路面標示を2箇所にする。 3 カーブミラーの角度調節をする。	安中市松井田支所耕地建設課 安中市市民部安全安心課	26年度
	対策効果	外側線や路面標示の引き直しにより、児童の登下校の安全が図られるようになった。					
12	松井田小学校	県道 122号線 (一) 八本松・松井田線	琴平坂～高梨ゴルフ場入口	交通量が多い。見通しが悪い。車両速度が高い。枯葉等の除去が必要。	1 歩行者通路縁石に、デリネーターを100m分設置する。 2 「速度落せ」の路面標示を1箇所とV字型の路面標示3つする。 3 除草、枝木の伐採。	群馬県県土整備部安中土木事務所	26年度
	対策効果	デリネーターの設置や「速度落せ」の路面標示により、児童の登下校の安全が図られた。除草、枝木の伐採は、今後も定期的に対策をお願いしたい。					
13		市道 95012号線	仲町信号～松井田278番地付近	歩道がない。路側帯が狭い。車道が狭い。見通しが悪い。車両速度が高い。	1 はみ出している草木の伐採。 2 「速度落せ」の路面標示をする。 3 消えている外側線(白線100m分)の引き直し。 (27年度対策予定) 4 現在設置されているカーブミラーを、より大きなものに付け替える。	安中市松井田支所耕地建設課 安中市市民部安全安心課	26年度
	対策効果	外側線や路面標示の引き直しにより、児童の登下校の安全が図られるようになった。カーブミラーが大きくなったことで、見通しがよくなった。					
14	松井田小学校	市道 9102号線	松井田高校前	交通量が多い。歩道がない。車道が狭い。車両速度が高い。	1 道路に設置された交通標識を、松井田高校敷地内に移動し、歩行者の歩ける空間をつくる。 2 「速度落せ」の路面標示を2箇所にする。 3 消えている外側線(白線200m分)の引き直し。	安中警察署交通課 安中市松井田支所耕地建設課	26年度
	対策効果	外側線や路面標示が新しくなったことで、児童の登下校の安全が図られるようになった。					
15	臼井小学校	県道 222号線 (一) 横川停車場線	横川駅周辺	歩道が無い。路側帯が狭い。	1 「学童に注意」の路面標示を2箇所にする。消えている一時停止線を引き直す。 2 荻野屋本店前の側溝に蓋がされていないので、蓋をする。	群馬県県土整備部安中土木事務所	26年度
	対策効果	「学童注意」の路面標示により、「学童に気を付けよう」というドライバーへの注意喚起を促すことができ、児童の登下校の安全が図られるようになった。「一時停止線」を引き直すことで、自動車と歩行者の両者に停止位置を明確に示すことができた。これにより学校で行ってきた「停止線では一時停止をし、安全確認をする」という指導が生かされ、安全がさらに高まった。「側溝に蓋をする」の対策を行うことにより、児童が通れる歩道の部分が広がり、登下校の安全が図られるようになった。					
16	臼井小学校	市道 95503号線 95373号線	臼小北側の道路から国道18号に出る場所(セーブオン西)及び周辺	歩道が無い。路側帯が狭い。	1 「学童注意」の路面標示を2箇所にする。	安中市松井田支所耕地建設課	26年度
	対策効果	国道18号線との出入口部分への「学童注意」の路面標示により、「学童に気を付けよう」というドライバーの意識の向上につながり、児童の登下校の安全が図られるようになった。					

番号	学校	路線名	危険箇所		対策内容	事業主体	対策年度
17	臼井小学校	市道 94015号線	隧道交差点	歩道がない。車道が狭い。見通しが悪い。	1 国道下の両側の法面を50m分除草をし、緑色のシートを設置する。 2 国道下の交差点部に注意喚起の表示を2箇所にする。 3 消えている外側線（白線）や一時停止線の引き直しをする。 4 「学童注意」の路面標示を3箇所にする。	国交省高崎河川国道事務所碓氷出張所 安中市松井田支所耕地建設課	26年度
	対策効果	道路をふさいでいた草等が「除草と緑色のシート」の設置により、道路の端を歩けるようになり、児童の登下校の安全が図られた。見通しもよくなり、防犯上の効果も出ている。見通しの悪い部分への「学童注意」の路面標示により、車と歩行者の両者にとって注意喚起となり、安全が高まった。見通しの悪い部分の停止線等の引き直しにより、出会い頭の事故防止につながり、児童の登下校の安全が図られた。「学童注意」の路面標示により、学童に気を付けようとするドライバーの意識の向上につながり、児童の登下校の安全が図られた。					
18	九十九小学校	県道 216号線 （一）長久保・郷原線	下増田、増国寺と大原橋に分かれる交差点	交差点付近の白い柵に錆が生じていて、破損している箇所もある。	1 交差点前後に設置された白い歩道フェンスの錆びている部分を取り替える。400m分。	群馬県県土整備部安中土木事務所	26年度
	対策効果	歩道フェンスによって、歩道側から田んぼ側に転落する危険が減り、登下校の安全が図られた。フェンスの修繕により、さびや亀裂部分で怪我をする危険が減り、安全面での改善が図られた。					
19	細野小学校	市道 9215号線 9220号線	上大久保横断歩道	見通しが悪い。車両速度が高い。	1 消えている横断歩道の書き直しをする。 （27年度対策予定） 2 「学童注意」の路面標示を2箇所にする。	安中警察署交通課 安中市松井田支所耕地建設課	26年度
	対策効果	ドライバーにとって、下り坂で、カーブもあり、スピードが出やすく、見通しが悪い状況にあったが、横断歩道の書き直しと「学童注意」の路面標示により、ドライバーへ、注意喚起を促す効果があり、児童の登下校の安全性向上が図られた。保護者からも標識が見やすくなり、よかったという感想もあった。					
20	細野小学校	市道 9115号線	宮地諏訪神社の上	見通しが悪い。車両速度が高い。	1 「学童注意」の路面標示を2箇所にする。同じく、V字の記号を入れ、車両速度減を促す。	安中市松井田支所耕地建設課	26年度
	対策効果	学校から新井方面へ向かう場合、下り坂であり、カーブもしているため、スピードが出やすく、見通しが悪い状況にある。「学童注意」の路面標示とV字の記号を入れる対策をすることにより、自動車運転者が速度を落とすことと歩行者に注意を促す効果があった。黄色表示のセンターラインもはっきりと表示してあるので、ドライバーへの注意喚起を促している。これらにより、児童の登下校の安全性向上が図られた。児童や保護者からは、標識が目立ってわかりやすいとの感想が得られた。土塩方面の通学路から市道9115号線に出る部分（細い歩道から合流する部分）がわかりにくく、どこから児童が出てくるかが気付きづらいので、合流地点での対策について、今後お願いをしたい。					